

第4款 地域創生費

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較
第4款 地域創生費	5,846,943	6,268,502	△ 421,559
1項 地域創生費	860,209	884,879	△ 24,670
1目 地域創生総務費	220,812	233,816	△ 13,004
職員給与	163,641	180,304	△ 16,663
総務調整費 P. 41	13,600	13,173	427
社会参加費	729	729	
文化スポーツ施設等特別維持整備 P. 41	42,842	39,610	3,232
2目 地域づくり支援費	372,834	384,807	△ 11,973
地域政策推進 P. 41	4,773	20,746	△ 15,973
地域振興調整費 P. 42	60,000	56,000	4,000
地域公共事業調整費 P. 42	297,000	297,000	
防衛施設周辺整備事業促進	316	316	
過疎地域自立促進対策 P. 42	6,679	5,670	1,009
山村振興対策 P. 43	1,247	1,247	
地域おこし協力隊の活動・定住支援 P. 43	2,819	3,828	△ 1,009
3目 土地対策費	28,297	29,373	△ 1,076
土地利用対策 P. 44	28,297	29,373	△ 1,076
4目 水行政調整費	238,266	236,883	1,383
水資源対策 P. 44	11,490	11,236	254
発電施設周辺整備 P. 45	226,776	225,647	1,129
2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費	293,945	308,424	△ 14,479
1目 ぐんま暮らし・外国人活躍総務費	98,233	77,446	20,787
職員給与	98,233	77,446	20,787
2目 移住促進費	155,004	192,148	△ 37,144
ぐんま暮らしブランド化推進 P. 45	49,292	54,448	△ 5,156
ぐんまでテレワーク推進プロジェクト P. 45	4,762		4,762
わくわくぐんま生活実現支援 P. 46	100,950	137,700	△ 36,750
3目 外国人活躍推進費	40,708	38,830	1,878
外国人活躍推進 P. 46	9,433	9,639	△ 206
多文化共生支援 P. 47	31,275	29,191	2,084
3項 文化振興費	2,761,251	2,864,777	△ 103,526
1目 文化振興総務費	750,100	743,873	6,227
職員給与	750,100	743,873	6,227
2目 文化振興費	667,823	659,816	8,007
文化づくり推進 P. 47	120,840	143,387	△ 22,547
文化団体等育成 P. 48	25,963	25,963	
芸術文化事業推進 P. 48	329,711	370,123	△ 40,412
教育文化事業団運営 P. 49	110,332	114,305	△ 3,973
埴輪王国ぐんま発信 P. 49	80,977	6,038	74,939
3目 文化施設費	191,374	177,795	13,579
文化施設整備推進 P. 50	50,256	29,782	20,474
県立文化施設管理 P. 50	141,118	148,013	△ 6,895
4目 世界遺産費	118,310	219,125	△ 100,815
世界遺産継承推進 P. 50	118,310	219,125	△ 100,815
5目 近代美術館費	216,440	218,122	△ 1,682
近代美術館運営	173,929	175,111	△ 1,182
美術展示 P. 51	34,584	36,417	△ 1,833
教育普及活動	4,206	4,069	137
調査研究	3,721	2,525	1,196
6目 館林美術館費	186,590	178,541	8,049
館林美術館運営	144,220	142,837	1,383
美術展示 P. 52	37,234	30,405	6,829
教育普及活動	3,408	3,517	△ 109
調査研究	1,728	1,782	△ 54

事業名		本年度	前年度	比較
4項	7目 歴史博物館費	205,582	216,768	△ 11,186
	歴史博物館運営	147,382	146,797	585
	博物館展示 P. 52	47,586	59,526	△ 11,940
	教育普及活動	4,044	4,111	△ 67
	調査研究	6,570	6,334	236
	8目 自然史博物館費	315,241	328,397	△ 13,156
	自然史博物館運営	241,148	245,143	△ 3,995
	博物館展示 P. 53	61,177	69,790	△ 8,613
	教育普及活動	2,755	2,841	△ 86
	調査研究	10,161	10,623	△ 462
	9目 文学館費	67,693	70,242	△ 2,549
	文学館運営	46,488	45,474	1,014
	文学資料展示 P. 53	12,277	12,917	△ 640
	教育普及活動	2,448	2,987	△ 539
	調査研究	6,480	8,864	△ 2,384
	10目 世界遺産センター費	42,098	52,098	△ 10,000
世界遺産センター運営 P. 54	34,683	43,576	△ 8,893	
普及啓発 P. 54	7,415	8,522	△ 1,107	
4項 文化財保護費	334,644	339,833	△ 5,189	
1目 文化財保護総務費	151,749	149,512	2,237	
職員給与	151,749	149,512	2,237	
2目 文化財保護費	182,895	190,321	△ 7,426	
文化財保存活用	9,981	14,976	△ 4,995	
文化財保存管理指導 P. 54	58,867	41,680	17,187	
埋蔵文化財保護対策	9,454	7,462	1,992	
幹線交通・ダム文化財調査	5,022	11,170	△ 6,148	
埋蔵文化財調査センター運営	43,595	43,595		
「偲ぶ毛の国」群馬の魅力発掘・発信 P. 55	55,976	71,438	△ 15,462	
5項 スポーツ振興費	1,596,894	1,870,589	△ 273,695	
1目 スポーツ振興総務費	199,359	245,665	△ 46,306	
職員給与	199,359	245,665	△ 46,306	
2目 スポーツ振興費	976,399	996,307	△ 19,908	
スポーツ推進審議会運営	2,764	455	2,309	
スポーツ団体運営費助成	100,916	99,403	1,513	
生涯スポーツ振興 P. 56	11,589	17,619	△ 6,030	
スポーツイベント開催 P. 56	46,771	54,290	△ 7,519	
プロスポーツ支援 P. 57	3,798	2,331	1,467	
競技力向上 P. 57	209,492	209,458	34	
国民体育大会 P. 58	601,069	611,910	△ 10,841	
3目 スポーツ施設費	421,136	628,617	△ 207,481	
スポーツ施設管理・整備 P. 58	421,136	628,617	△ 207,481	

第1項 地域創生費 - 第1目 地域創生総務費・第2目 地域づくり支援費

年度	3	事業名 (事項)	総務調整費 文化スポーツ施設等特別維持整備	担当部課	地域創生部 地域創生課	
				担当者	総務係、企画予算係	
				連絡先	027-226-2182、2186	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 - 第1項 地域創生費 - 第1目 地域創生総務費				説明書ページ	77
事業期間	H20年～年		根拠法令等			
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額		56,442				56,442
(前年度)		52,783				52,783
(前々年度)		61,954				61,954
決算額						
(前年度)		52,783				52,783
(前々年度)		44,438				44,438
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
<p>○主管課の予算執行管理及び調整機能を充実させ、予算の効率的・効果的・弾力的な執行を図る。</p> <p>○県有施設を有効に活用するため、建物等の維持、補修、修繕工事費等を一括計上。主に、中小零細企業向けの小規模な工事費。</p>						
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○主管課運営費 (主管課の運営経費)				1,978千円	7 報償費	569
○部局調整費 (年度途中に機動的対応が必要な経費)				10,278千円	8 旅費	1,692
○県民広報費 (部内各所属の各種広報・啓発経費)				800千円	9 交際費	230
○調査研究費 (部内各所属の各種調査・研究経費)				293千円	10 需用費	23,289
○指定管理者評価委員会の運営経費				251千円	11 役務費	260
○文化スポーツ施設等特別維持整備				42,842千円	12 委託料	9,882
地域創生部所管の地域機関等の建物維持、補修、修繕工事等を効率的に実施するため、予算を一括計上し、年度途中に必要となった緊急の補修等にも対応					13 使賃料	76
					14 工事費	15,500
					17 備品費	4,559
					18 負担金	385

年度	3	事業名 (事項)	地域政策推進	担当部課	地域創生部 地域創生課	
				担当者	地域づくり支援係	
				連絡先	027-226-2352	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 - 第1項 地域創生費 - 第2目 地域づくり支援費				説明書ページ	77
事業期間	年～年		根拠法令等			
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額		4,773		279		4,494
(前年度)		20,746		15,279		5,467
(前々年度)		21,789		15,278		6,511
決算額						
(前年度)		8,746		3,279		5,467
(前々年度)		8,344		4,341		4,003
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
住民、地域づくり団体による主体的な地域づくりを通じて、活力のある、魅力的なぐんまの地域づくりを推進するほか、両毛広域都市圏における広域的な連携を推進することなどにより、地域の発展、活性化を図る。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○地域づくりネットワーク推進				2,528千円	1 報酬	1,463
群馬県地域づくり協議会の運営					3 手当等	317
○両毛広域都市圏総合整備推進ほか				2,245千円	4 共済費	301
					8 旅費	353
					10 需用費	127
					11 役務費	95
					18 負担金	2,117

第1項 地域創生費 - 第2目 地域づくり支援費

年度	3	事業名 (事項)	地域振興調整費 地域公共事業調整費	担当部課	地域創生部 地域創生課	
				担当者	地域づくり支援係	
				連絡先	027-226-2352	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 - 第1項 地域創生費 - 第2目 地域づくり支援費				説明書ページ	77
事業期間	H16年 ~ 年		根拠法令等			
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額		357,000		54,000		303,000
(前年度)		353,000		310,000		43,000
(前々年度)		393,000		240,000		153,000
決算額						
(前年度)		353,000		341,726		11,274
(前々年度)		356,081		243,572		112,509
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
振興局や行政県税事務所が、管内の市町村や団体等と連携して、地域の政策課題に機動的かつ柔軟に対応することにより、各地域が自主的かつ主体的に地域の振興及び活性化を図る。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○地域振興調整費 60,000千円 地域の振興及び活性化、地域の課題解決等のための事業や地域づくり活動の拠点となる住民センターの整備支援に対応するための経費等				7	報償費	620
○地域公共事業調整費 297,000千円 複数部局にまたがる基盤整備や地域の課題に対応する公共事業に要する経費				8	旅費	900
				10	需用費	15,648
				11	役務費	2,262
				12	委託料	8,600
				13	使賃料	370
				14	工事費	297,000
				18	負担金等	31,600

年度	3	事業名 (事項)	過疎地域自立促進対策	担当部課	地域創生部 地域創生課	
				担当者	過疎山振係	
				連絡先	027-897-2776	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 - 第1項 地域創生費 - 第2目 地域づくり支援費				説明書ページ	78
事業期間	S45年 ~ 年		根拠法令等 過疎地域自立促進特別措置法			
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額		6,679	1,266			5,413
(前年度)		5,670				5,670
(前々年度)		6,367				6,367
決算額						
(前年度)		5,670				5,670
(前々年度)		5,063		4,176		887
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
過疎地域を支える人々の生活と集落機能を守り、過疎地域が誇りに満ちた地域として自立できるよう支援するとともに、全県の課題として過疎地域が果たしている県土保全等の公益的機能を維持する。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○過疎計画等推進指導 81千円 県過疎方針に基づき、市町村の過疎計画の策定等を支援するとともに、円滑な事業実施を支援				7	報償費	332
○過疎地域いきいき集落づくり支援 4,136千円 過疎地域内の集落を対象に、住民が主体となり実施する集落の維持・活性化に資する事業を総合的に支援				8	旅費	584
○特定地域づくり事業促進対策 283千円 「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律」に基づく特定地域づくり事業協同組合の認定等を実施				10	需用費	259
○過疎地域オンライン体感事業 1,266千円 デジタル技術を活用し、過疎地域の魅力と課題を発信することにより、地域の問題解決に繋げる事業を実施				11	役務費	205
○全国過疎地域自立促進連盟負担金ほか 913千円				12	委託料	819
				17	備品費	68
				18	補助金等	4,412

第1項 地域創生費 — 第2目 地域づくり支援費

年度	3	事業名 (事項)	山村振興対策	担当部課	地域創生部 地域創生課	
				担当者	過疎山振係	
				連絡先	027-897-2776	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 — 第1項 地域創生費 — 第2目 地域づくり支援費				説明書ページ	78
事業期間	S40年 ~ 年		根拠法令等	山村振興法		
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	1,247				1,247	
(前年度)	1,247				1,247	
(前々年度)	1,609				1,609	
決算額						
(前年度)	1,247				1,247	
(前々年度)	812				812	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
本県山村地域の特性を踏まえながら都市と山村の交流を軸として、山村の魅力を積極的に情報発信すること等により、県土保全等の多面的な機能を果たしている山村地域の振興を図る。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○山村地域振興対策 355千円 山村振興基本方針に基づき、市町村の山村振興計画の変更等を支援するとともに、円滑な事業の実施を支援				7 報償費	80	
○山村と都市との連携・協定支援 165千円 県内の過疎・山村地域の市町村と東京23区などの都市部自治体との連携・交流の拡大に向けた取組を実施				8 旅費	413	
○山村振興対策事務費ほか 727千円				10 需用費	543	
				11 役務費	129	
				18 負担金	82	

年度	3	事業名 (事項)	地域おこし協力隊の活動・定住支援	担当部課	地域創生部 地域創生課	
				担当者	過疎山振係	
				連絡先	027-897-2776	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 — 第1項 地域創生費 — 第2目 地域づくり支援費				説明書ページ	78
事業期間	年 ~ 年		根拠法令等			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	2,819				2,819	
(前年度)	3,828				3,828	
(前々年度)	4,106		3,000		1,106	
決算額						
(前年度)	3,828				3,828	
(前々年度)	3,384		2,887		497	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
若者の移住・定住をはじめ、地域の活性化に資する市町村の地域おこし協力隊の設置(活動、募集)を支援するとともに、起業・定住を支援することにより、地域の維持・発展と活性化を図る。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○地域おこし協力隊募集相談会 746千円 地域おこし協力隊を募集する市町村と地域おこし協力隊を志す若者達のマッチングを都内で実施				7 報償費	540	
○地域おこし協力隊募集・活動支援 621千円 ポータルサイトにより隊員の募集情報や活動情報等を発信				8 旅費	516	
○地域おこし協力隊情報交換会の開催 266千円 隊員同士の横の連携を強化するための情報交換会を開催				10 需用費	618	
○地域おこし協力隊スキルアップ研修会 340千円 地域おこし協力隊の活動任期終了後も引き続き地域に定住できるよう「起業」を視野に入れた研修会を開催				11 役務費	36	
○地域おこし協力隊アドバイザー派遣ほか 846千円				12 委託料	1,031	
				13 使賃料	78	

第1項 地域創生費 - 第3目 土地対策費・第4目 水行政調整費

年度	3	事業名 (事項)	土 地 利 用 対 策			担当部課	地域創生部 地域創生課	
						担当者	土地利用・水資源係	
						連絡先	027-226-2362	
会計名	一般会計							
予算科目	第4款 地域創生費 - 第1項 地域創生費 - 第3目 土地対策費					説明書ページ	78	
事業期間	S49年 ~ 年		根拠法令等	国土利用計画法、大規模土地開発事業規制等条例 等				
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県 債	一般財源		
当初予算額		28,297		86		28,211		
(前年度)		29,373		111		29,262		
(前々年度)		30,728		99		30,629		
決算額								
(前年度)		29,373		111		29,262		
(前々年度)		30,263		366		29,897		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連			
<p>○国土利用計画法及び公有地の拡大の推進に関する法律に基づき、土地取引に係る届出制度や土地取引の指標となる地価情報の提供を通じて、適正かつ合理的な土地利用の確保を図る。</p> <p>○大規模土地開発事業の規制等に関する条例に基づき、必要な規制を行うことにより、県土の保全と秩序ある開発を図る。</p>								
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費 (節) の内訳			
○国土法及び公拓法に基づく土地取引に係る届出制度の運用等 ・届出内容の審査、土地利用審査会の開催					347千円	1 報酬	594	
○県土地利用基本計画の管理等 ・土地利用基本計画の変更、国土利用計画審議会の開催					602千円	8 旅 費	294	
○地価調査の実施 ・7月1日を基準日とする土地価格の調査					27,028千円	10 需用費	450	
○大規模土地開発事業に係る指導・規制 ・5ha以上の大規模土地開発事業の審査、大規模土地開発事業審議会の開催					320千円	11 役務費	62	
						12 委託料	26,793	
						18 負担金	104	

年度	3	事業名 (事項)	水 資 源 対 策			担当部課	地域創生部 地域創生課	
						担当者	土地利用・水資源係	
						連絡先	027-226-2362	
会計名	一般会計							
予算科目	第4款 地域創生費 - 第1項 地域創生費 - 第4目 水行政調整費					説明書ページ	78	
事業期間	年 ~ 年		根拠法令等	水資源開発促進法				
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県 債	一般財源		
当初予算額		11,490	2,069	1		9,420		
(前年度)		11,236	408	1		10,827		
(前々年度)		13,276	2,917	1		10,358		
決算額								
(前年度)		9,438	410	1		9,027		
(前々年度)		12,107	3,001	1		9,105		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連			
<p>○水資源開発基本計画等に基づき、水資源施設の維持管理等について国や関係機関との調整を行い、水の安定供給を図る。</p> <p>○水の大切さに関する啓発事業を実施し、貴重な水資源への理解を増進する。</p>								
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費 (節) の内訳			
○国や市町村等との水資源の総合調整 ・全国水需給動態調査の実施					1,135千円	1 報酬	352	
○水の大切さに関する啓発事業の実施 ・「ぐんまの水ちゃんねる」による情報発信					2,353千円	3 手当等	88	
・利根川水系上下流交流事業の実施						4 共済費	3	
・「全日本中学生水の作文コンクール」群馬県審査の実施						7 報償費	35	
○水資源施設の管理費負担					8,002千円	8 旅 費	499	
						10 需用費	406	
						11 役務費	46	
						12 委託料	1,559	
						18 負担金	8,502	

第1項 地域創生費 — 第4目 水行政調整費 / 第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 — 第2目 移住促進費

年度	3	事業名 (事項)	発電施設周辺整備	担当部課	地域創生部 地域創生課	
				担当者	土地利用・水資源係	
				連絡先	027-226-2362	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 — 第1項 地域創生費 — 第4目 水行政調整費				説明書ページ	78
事業期間	S57年 ~ 年	根拠法令等				
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	226,776	226,423	353			
(前年度)	225,647	225,294	353			
(前々年度)	225,819	225,467	352			
決算額						
(前年度)	226,418	226,415	3			
(前々年度)	224,769	224,767	2			
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
発電用施設の周辺地域における公共用施設の整備、住民生活の利便性の向上及び産業の振興に寄与する事業を促進することにより、地域住民の福祉の向上、発電用施設の設置及び運転の円滑化を図る。						
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○電源立地地域対策交付金 ・交付対象者：運転開始後15年以上が経過している水力発電用施設の存する16市町村 ・対象事業：道路、保育所運営、消防、水道など ・交付金額：基準発電電力量×5.9銭(揚水2.95銭)/kWh (最低保証額440万円) ・交付期間：運転開始後16年度目から最大40年間 ・交付方法：国から県を経由して対象市町村に交付				1 報酬	655	
				3 手当等	164	
				4 共済費	8	
				8 旅費	25	
				10 需用費	6	
				11 役務費	5	
				18 交付金	225,563	
				22 償還金	350	

年度	3	事業名 (事項)	ぐんま暮らしブランド化推進 ぐんまでテレワーク推進プロジェクト	担当部課	地域創生部 ぐんま暮らし・外国人活躍推進課	
				担当者	移住促進係	
				連絡先	027-226-2371	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 — 第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 — 第2目 移住促進費				説明書ページ	79
事業期間	年 ~ 年	根拠法令等				
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	54,054	29,103	24,000		951	
(前年度)	54,448	26,033	20,000		8,415	
(前々年度)	47,331	22,574	20,007		4,750	
決算額						
(前年度)	54,448	26,033	20,000		8,415	
(前々年度)	44,661	21,810	20,007		2,844	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
○県内各市町村等との連携の下、オール群馬で移住を促進することにより、本県への移住促進を加速させる。 ○コロナ禍で東京圏のテレワーカーの移住ニーズが高まったことを踏まえ、市町村や関係団体と連携し、迅速な受入体制整備を図る。				IV 県民総活躍社会の実現		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○情報発信の強化 6,967千円 高発信力人材の短期滞在、移住関連動画の一般応募、ライフスタイル提案型雑誌、動画・放送スタジオ「tsulunus」、ガイドブック、WEB等を活用した情報発信を実施				7 報償費	1,900	
○相談体制の強化 39,791千円 オンライン移住相談会の開催、市町村のオンライン相談対応支援、都内の常設相談窓口であるぐんま暮らし支援センターの運営				8 旅費	1,219	
○受入体制の強化 2,534千円 地域の顔育成研修、オンラインプラットフォームを活用した関係人口の創出・拡大、市町村や関係団体等との連携による移住受入体制の構築				10 需用費	1,642	
○ぐんまでテレワーク推進プロジェクト 4,762千円 ぐんま暮らし推進協議会の運営、テレワークモニターツアーの実施、テレワーク推進サイトの作成、ポスターやSNSによる情報発信				11 役務費	1,238	
				12 委託料	47,185	
				13 使賃料	50	
				18 負担金	820	

第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 - 第2目 移住促進費・第3目 外国人活躍推進費

年度	3	事業名 (事項)	わくわくぐんま生活実現支援 (移住支援金)	担当部課	地域創生部 ぐんま暮らし・外国人活躍推進課	
				担当者	移住促進係	
				連絡先	027-226-2371	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 - 第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 - 第2目 移住促進費				説明書ページ	79
事業期間	R元年 ~ R6年		根拠法令等			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	100,950	67,300			33,650	
(前年度)	137,700	91,800			45,900	
(前々年度)	310,500	207,000			103,500	
決算額						
(前年度)	13,800	9,200			4,600	
(前々年度)	1,200	800			400	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
国がH30年度に策定した「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を活用して、市町村と連携し東京圏からの移住者と県内の担い手の増加を強力に推進することにより、地域の維持・発展と活性化を図る。				IV 県民総活躍社会の実現		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費 (節) の内訳		
○移住支援金の交付				18 補助金	100,950	
・交付対象：県内に移住した次の①～⑤のうち、東京23区の在住者、または東京圏から東京23区への通勤者（③～⑤の要件は市町村ごとに異なる）①マッチングサイト掲載求人枠での就業者、②地方創生起業支援金交付決定者、③テレワーカー、④専門人材、⑤関係人口						
・交付金額：世帯1,000千円、単身600千円						
・負担割合：国1/2、県1/4、市町村1/4						
・交付方法：国の交付金を受けて県から市町村へ交付し、市町村が対象者に交付						

年度	3	事業名 (事項)	外国人活躍推進	担当部課	地域創生部 ぐんま暮らし・外国人活躍推進課	
				担当者	外国人活躍推進係	
				連絡先	027-226-3396	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 - 第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 - 第3目 外国人活躍推進費				説明書ページ	79
事業期間	年 ~ 年		根拠法令等			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	9,433	1,995	6,506		932	
(前年度)	9,639	3,698	3,600		2,341	
(前々年度)	17,349	7,933	1,000		8,416	
決算額						
(前年度)	7,448	3,252	2,851		1,345	
(前々年度)	16,183	7,610	582		7,991	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
県内事業者による外国人材の適切な受入れ及び外国人材の県内定着に向けた支援等を行い、外国人も活躍できる環境づくりを促進する。				IV 県民総活躍社会の実現		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費 (節) の内訳		
○多文化共創カンパニー認証制度 1,490千円				1 報酬	1,833	
外国人材との共創を先進的に実践する企業の取組を認証し、海外での認知度向上や県内企業への普及啓発のため、これらの取組を情報発信				4 共済費	259	
○外国人ヒューマンリソース受入れ相談会 892千円				7 報償費	1,010	
外国人材の受入れに関する事業者向け相談会及びセミナーの開催				8 旅費	813	
○海外ヒューマンリソース発掘支援 2,200千円				10 需用費	401	
高度外国人材の獲得に向けたマッチング支援の実施				11 役務費	1,788	
○国際交流員招致 2,878千円				12 委託料	2,354	
ベトナム人国際交流員を活用した積極的な情報発信				13 使賃料	422	
○外国人材の定着促進 661千円				18 負担金	553	
外国人留学生等の県内就職を促すため、就職ガイダンスや企業とのマッチング等を実施						

第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 - 第3目 外国人活躍推進費 / 第3項 文化振興費 - 第2目 文化振興費

年度	3	事業名 (事項)	多文化共生支援			担当部課	地域創生部 ぐんま暮らし・外国人活躍推進課	
						担当者	多文化共生係	
						連絡先	027-226-3394	
会計名	一般会計							
予算科目	第4款 地域創生費 - 第2項 ぐんま暮らし・外国人活躍推進費 - 第3目 外国人活躍推進費						説明書ページ	79
事業期間	年 ~ 年		根拠法令等					
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源			
当初予算額	31,275	14,417	16,000		858			
(前年度)	29,191	13,124	6,000		10,067			
(前々年度)	23,890	9,884	2,700		11,306			
決算額								
(前年度)	30,181	15,849	5,925		8,407			
(前々年度)	22,761	12,947	2,199		7,615			
事業目的 (県民にとってのメリットは?)						新・総合計画(基本計画)との関連		
日本人・外国人県民が相互に理解し合い、外国人県民が持つ多様性を活かし、共に参加・協働、安心して暮らし、活躍できる、活力ある多文化共生・共創社会づくりを促進する。						IV 県民総活躍社会の実現		
事業計画 (具体的に何をするのか?)						事業費 (節) の内訳		
○「ぐんまで日本語！」プロジェクト 3,621千円 日本語学習支援に係る施策の協議と日本語教室充実に係る市町村支援 外国人県民の日本語や生活習慣に係る指導者養成・スキルアップの実施						1	報酬	297
○多文化共生・共創推進基本計画策定 430千円						7	報償費	1,663
○多文化共生・共創推進月間 1,819千円 日本人・外国人県民に対し、集中的に多文化共生・共創の理念を周知						8	旅費	1,260
○ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター運営 19,929千円 多言語で行政・生活全般の情報提供を行い、相談に応じる窓口を運営						10	需用費	2,274
○メディカルインタプリター (医療通訳ボランティア) 養成・研修 939千円						11	役務費	457
○医療通訳派遣 560千円						12	委託料	23,322
○災害時多言語支援センター設置運営訓練 431千円						13	使賃料	121
ほか						18	補助金等	1,881

年度	3	事業名 (事項)	文化づくり推進			担当部課	地域創生部 文化振興課	
						担当者	文化企画係・文化振興係	
						連絡先	027-226-2592・2593	
会計名	一般会計							
予算科目	第4款 地域創生費 - 第3項 文化振興費 - 第2目 文化振興費						説明書ページ	80
事業期間	H15年 ~ 年		根拠法令等					
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源			
当初予算額	120,840	50,000	65,536		5,304			
(前年度)	143,387	65,194	70,389		7,804			
(前々年度)	138,872	50,000	74,875		13,997			
決算額								
(前年度)	134,447	65,194	61,449		7,804			
(前々年度)	98,474	32,506	51,204		14,764			
事業目的 (県民にとってのメリットは?)						新・総合計画(基本計画)との関連		
県内各地の伝統文化や上毛かるたなど、これまで築き上げてきた本県の文化を継承するとともに、様々な文化芸術活動を支援することで文化を通じた心豊かな地域づくりを進める。						VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)						事業費 (節) の内訳		
○文化づくり支援事業 8,266千円 ・「群馬の文化」形成に資する地域での多様で創造性豊かな活動を支援 ・第三者機関による補助事業の事前・事後評価						1	報酬	1,296
○伝統文化継承事業 9,218千円						3	手当等	276
○上毛かるた活用事業 16,935千円						4	共済費	274
○群馬県文化振興基金積立 21,335千円						7	報償費	1,082
○戦略的文化芸術創造 60,000千円 富岡製糸場や群馬交響楽団など本県ならではの文化資源を活用したコンサート等を実施 (うち30,000千円はアーティストックGUNMAとして実施)						8	旅費	1,371
○群馬の温泉文化発信 518千円 群馬の温泉文化の調査研究、シンポジウムの開催						10	需用費	936
ほか						11	役務費	10,784
						12	委託料	6,946
						13	使賃料	40
						18	負担金等	76,520
						24	積立金	21,315

第3項 文化振興費 - 第2目 文化振興費

年度	3	事業名 (事項)	文化団体等育成			担当部課	地域創生部 文化振興課	
						担当者	文化企画係・文化振興係	
						連絡先	027-226-2592・2593	
会計名	一般会計							
予算科目	第4款 地域創生費 - 第3項 文化振興費 - 第2目 文化振興費					説明書ページ	80	
事業期間	年～年		根拠法令等 文化芸術振興基本法、社会教育法					
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額		25,963		1,000		24,963		
(前年度)		25,963		1,000		24,963		
(前々年度)		24,729		1,000		23,729		
決算額								
(前年度)		11,663		300		11,363		
(前々年度)		24,704		975		23,729		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連			
<ul style="list-style-type: none"> ○個性豊かな県民文化の創造を促す。 ○若手芸術家や芸術文化に親しむ青少年の育成を図る。 ○文化団体を支援することで、芸術文化の振興・発展を図る。 					VI 官民共創コミュニティの育成			
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳			
<ul style="list-style-type: none"> ○文化活動支援 1,000千円 アマチュア文化団体を幼稚園・保育園等に派遣し、子ども向け公演やワークショップ等を開催 ○芸術文化団体への補助(2団体) 24,963千円 みやま文庫、(公財)群馬草津国際音楽協会 					12 委託料	1,000		
					18 補助金	24,963		

年度	3	事業名 (事項)	芸術文化事業推進			担当部課	地域創生部 文化振興課	
						担当者	文化企画係・文化振興係	
						連絡先	027-226-2592・2593	
会計名	一般会計							
予算科目	第4款 地域創生費 - 第3項 文化振興費 - 第2目 文化振興費					説明書ページ	80	
事業期間	年～年		根拠法令等					
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額		329,711	5,543	30,153		294,015		
(前年度)		370,123	30,000	307,255		32,868		
(前々年度)		298,410		9,405		289,005		
決算額								
(前年度)		331,894	10,345	305,134		16,415		
(前々年度)		297,261		9,106		288,155		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連			
<ul style="list-style-type: none"> ○県民に親しまれ、群馬の文化の象徴でもある群馬交響楽団の活動への支援等を通じ、県民が優れた芸術文化に親しむ機会を提供する。 ○アーティスト支援、アート教育・体験、地域振興・経済効果を循環させ、総合的なアートによる地域振興を行う。 					VI 官民共創コミュニティの育成			
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳			
<ul style="list-style-type: none"> ○群馬交響楽団支援 286,605千円 (主な補助内容) ・楽団運営費補助 170,355千円 ・移動音楽教室 39,245千円 ・高校音楽教室 24,527千円 ・幼児移動音楽教室 4,250千円 ・東京定期演奏会 3,500千円 ・県外公演支援 1,000千円 ・アンサンブルシリーズ 2,400千円 ・県外大型商業施設ミニコンサート 750千円ほか ○アーティストックGUNMA 27,936千円 ・アーティスト支援のためのオークションや異業種交流会等の開催、本県ゆかりの画家の作品を購入し、アート教育に活用 ほか 					1 報酬	1,720		
					3 手当等	311		
					4 共済費	296		
					7 報償費	25,979		
					8 旅費	376		
					10 需用費	835		
					11 役務費	793		
					12 委託料	6,936		
					13 使賃料	5,899		
					17 備品費	20,000		
					18 補助金等	266,566		

第3項 文化振興費 - 第2目 文化振興費

年度	3	事業名 (事項)	教育文化事業団運営			担当部課	地域創生部 文化振興課	
						担当者	文化企画係	
						連絡先	027-226-2592	
会計名	一般会計							
予算科目	第4款 地域創生費 - 第3項 文化振興費 - 第2目 文化振興費					説明書ページ	80	
事業期間	S52年 ~ 年		根拠法令等					
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額		110,332		7,584		102,748		
(前年度)		114,305		7,806		106,499		
(前々年度)		111,000		6,216		104,784		
決算額								
(前年度)		96,102		5,270		90,832		
(前々年度)		103,118		5,992		97,126		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連			
○本県における文化の振興を目的とする(公財)群馬県教育文化事業団の運営を支援する。					VI 官民共創コミュニティの育成			
○優れた芸術文化鑑賞の機会の提供や創造的な芸術文化活動の支援、生活文化や伝統文化の充実・発展を図り、文化の芽を育む。								
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳			
○(公財)群馬県教育文化事業団の人的費及び事務費の補助					69,380千円	12 委託料	40,952	
○県民芸術祭事業の実施(教育文化事業団に委託)					40,952千円	18 補助金	69,380	
(主な事業)								
・群馬県展(5部門)								
・群響企画コンサート								
・県展山崎種二記念特別賞								
・伝統歌舞伎の祭典								
・メディア芸術祭(GUNMAマンガ・アニメフェスタ)								

年度	3	事業名 (事項)	埴輪王国ぐんま発信			担当部課	地域創生部 文化振興課	
						担当者	歴史遺産係	
						連絡先	027-226-2525	
会計名	一般会計							
予算科目	第4款 地域創生費 - 第3項 文化振興費 - 第2目 文化振興費					説明書ページ	81	
事業期間	H24年 ~ 年		根拠法令等					
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源		
当初予算額		80,977	49,973	1,398		29,606		
(前年度)		6,038	2,368	357		3,313		
(前々年度)		20,241	9,711	1,421		9,109		
決算額								
(前年度)		76,366	49,253	357		26,756		
(前々年度)		18,186	8,983	1,160		8,043		
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連			
○本県が日本一の埴輪県であることを全国に発信し、県民の郷土への誇りと愛着を育み、観光振興・イメージアップの推進を図る。					VI 官民共創コミュニティの育成			
○「群馬県立歴史博物館イノベーション文化観光拠点計画」に基づき、博物館を拠点とした周遊観光促進や地域経済の活性化を図る。								
○ユネスコ「世界の記憶」上野三碑の価値と魅力を発信する。								
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳			
○埴輪王国ぐんま周知事業					4,540千円	7 報償費	1,237	
・東国文化発信動画の作成						8 旅費	905	
・県内全中学1年生が活用する東国文化副読本のデジタル化						10 需用費	1,536	
・「HANI-検定」の実施						11 役務費	517	
○歴史博物館イノベーション文化観光推進					74,960千円	12 委託料	75,442	
・埴輪の3Dアーカイブデータを活用したデジタル埴輪展示						13 使賃料	840	
・常設展示のデジタル化・多言語化						18 負担金	500	
・埴輪の魅力を国内外へ発信する映像制作・配信								
○「世界の記憶」上野三碑周知事業					500千円			
・上野三碑講演会の開催					ほか			

第3項 文化振興費 — 第4目 世界遺産費 ・ 第5目 近代美術館費

年度	3	事業名 (事項)	世界遺産継承推進 (世界遺産保存整備)	担当部課	地域創生部 文化振興課	
				担当者	世界遺産係	
				連絡先	027-226-2326	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 — 第3項 文化振興費 — 第4目 世界遺産費				説明書ページ	81
事業期間	H16年 ~		根拠法令等	文化財保護法等		
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額		96,800		1,000		95,800
(前年度)		196,690		1,000	173,000	22,690
(前々年度)		390,455		1,000	389,000	455
決算額						
(前年度)		94,914		1,000	93,000	914
(前々年度)		158,457		1,000	157,000	457
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
世界遺産構成4資産の保存や活用のための整備に対し補助金を交付し、資産を良好な状態で後世に伝えるとともに、その公開活用を図る。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○世界遺産保存整備 96,800千円 関係市町が行う世界遺産構成4資産の保存修理事業に対して補助 ・富岡製糸場：乾燥場・繭扱場保存整備、南面崩落対策工事ほか ・田島弥平旧宅：桑場実施設計、東門修復整備工事ほか ・高山社跡：母屋兼蚕室解体調査・解体工事ほか ・荒船風穴：3号風穴補強石積み工事ほか				18 補助金 96,800		

年度	3	事業名 (事項)	美術展示 (近代美術館)	担当部課	近代美術館	
				担当者	学芸係	
				連絡先	027-346-5560	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 — 第3項 文化振興費 — 第5目 近代美術館費				説明書ページ	82
事業期間	S49年 ~ 年		根拠法令等	博物館法、美術館の設置及び管理に関する条例等		
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額		34,584		31,856		2,728
(前年度)		36,417		33,833		2,584
(前々年度)		41,990		36,278		5,712
決算額						
(前年度)		26,557		20,993		5,564
(前々年度)		39,053		31,474		7,579
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
本県の中核的美術館として、近現代芸術作品を中心に国内外の優れた作品を紹介し、県民の豊かな心の醸成に役立てるとともに、美術に関する知識や教養、幅広い関心を育む。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○常設展示 4,700千円 ルノワールやピカソ等西洋近代美術、安井曾太郎等の日本洋画、山口薫、福沢一郎等群馬ゆかりの作家の作品、戸方庵井上コレクション等の日本美術、多彩な現代美術作品を展示。				7 報償費 1,727		
○企画展示 29,884千円 ・「デミタスカップの愉しみ」(4/17~6/13) ・「群馬青年ビエンナーレ2021」(7/17~8/22) ・「関東南画のゆくえ 江戸と上毛を彩る画人たち」(仮)(9/18~11/7)				8 旅費 759		
				10 需用費 6,585		
				11 役務費 10,454		
				12 委託料 7,867		
				13 使賃料 192		
				17 備品費 1,000		
				18 負担金 6,000		

第3項 文化振興費 — 第6目 館林美術館費 ・ 第7目 歴史博物館費

年度	3	事業名 (事項)	美術展示 (館林美術館)		担当部課	館林美術館	
					担当者	学芸係	
					連絡先	0276-72-8190	
会計名	一般会計						
予算科目	第4款 地域創生費 — 第3項 文化振興費 — 第6目 館林美術館費				説明書ページ	82	
事業期間	H13年 ~ 年		根拠法令等	博物館法、美術館の設置及び管理に関する条例等			
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額		37,234	941	28,416		7,877	
(前年度)		30,405		26,647		3,758	
(前々年度)		32,267		31,862		405	
決算額							
(前年度)		30,405		26,647		3,758	
(前々年度)		32,267		12,267		20,000	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
館のテーマである「自然と人間」に沿って特色・魅力のある企画展を開催し、地域に根ざした美術館として、多くの県民が広く美術に親しむ機会を提供する。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○企画展示 37,234千円					7	報償費	210
・「水に浮かぶ島のように—群馬県立館林美術館の20年」(4/24~6/13)					8	旅費	508
・「野口哲哉展—THIS IS NOT A SAMURAI」(7/3~9/5)					10	需用費	9,442
・「たてびレポート」(仮)(9/18~11/7)					11	役務費	6,149
・「開館20周年記念 フランソワ・ポンポン展」(仮)(11/23~R4/1/26)					12	委託料	3,827
・「永井一正 ポスターの見方・楽しみ方」(仮)(R4/2/19~4/3)					13	使賃料	198
					18	負担金	16,900

年度	3	事業名 (事項)	博物展示 (歴史博物館)		担当部課	歴史博物館	
					担当者	学芸係	
					連絡先	027-346-5522	
会計名	一般会計						
予算科目	第4款 地域創生費 — 第3項 文化振興費 — 第7目 歴史博物館費				説明書ページ	83	
事業期間	S54年 ~ 年		根拠法令等	博物館法、歴史博物館の設置及び管理に関する条例			
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額		47,586	1,962	28,870		16,754	
(前年度)		59,526	13,664	28,236		17,626	
(前々年度)		53,567	5,897	29,573		18,097	
決算額							
(前年度)		54,077	13,754	25,206		15,117	
(前々年度)		45,884	5,036	29,467		11,381	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)					新・総合計画(基本計画)との関連		
「いにしへの鼓動を感じる博物館」として、東国文化をはじめ、群馬のすばらしい歴史を学び、子どもたちが自分たちの生まれ育った故郷への愛着と誇りを育む。					VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)					事業費(節)の内訳		
○常設展示 9,198千円					7	報償費	1,386
原始から近現代に至るまでの群馬県の歴史を、一般の方々に分かりやすく展示。また、東国古墳文化展示室では、重要文化財等を展示し、古代東国の中心地として栄えた群馬の魅力を伝える展示を実施。					8	旅費	1,411
					10	需用費	13,011
					11	役務費	13,041
○企画展示 38,388千円					12	委託料	17,778
・春の特別展示「新・すばらしき群馬のはにわ」(2/27~5/9)					13	使賃料	300
・「歴史のなかの古墳 —古墳大国群馬の礎—」(7/17~9/5)					17	備品費	659
・「発掘された日本列島2021」(10/9~11/21)							
・アイヌ工芸品展「アイヌのくらし」(R4/1/15~3/6)							

第3項 文化振興費 - 第8目 自然史博物館費・第9目 文学館費

年度	3	事業名 (事項)	博物展示 (自然史博物館)	担当部課	自然史博物館	
				担当者	学芸係	
				連絡先	0274-60-1200	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 - 第3項 文化振興費 - 第8目 自然史博物館費				説明書ページ	83
事業期間	H8年 ~ 年	根拠法令等	博物館法、自然史博物館の設置及び管理に関する条例			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	61,177		54,160		7,017	
(前年度)	69,790		62,247		7,543	
(前々年度)	74,419		64,927		9,492	
決算額						
(前年度)	41,952		39,374		2,578	
(前々年度)	71,790		67,847		3,943	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
調査研究の結果と資料の収集や展示の工夫などを通して、地球の生い立ちから生物の進化、本県の自然の現状とその変遷について県民の理解を深めるとともに、本県の教育、学術及び文化の発展に寄与する。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費 (節) の内訳		
○常設展示 34,117千円 地球誕生から生物の進化、県内の多様な自然環境、ヒトの進化と自然環境との関係を理解してもらうため、実物を中心とした資料を5つの展示コーナーに分けて分かりやすく展示。「見て触れて感動する」体験を提供。				7 報償費	504	
				8 旅費	584	
				10 需用費	2,296	
				11 役務費	529	
				12 委託料	55,900	
				13 使賃料	1,364	
○企画展示 27,060千円 ・「すき間・片隅植物図鑑」(3/20~5/16) ・「鳥がトリであるために」(7/17~12/5) ・特別展「ぐんまの自然の『いま』を伝える」(R4/1/22~2/13) ・「魅惑のスパイス&ハーブ」(R4/3/19~5/15)						

年度	3	事業名	文学資料展示(土屋文明記念文学館)	担当部課	土屋文明記念文学館	
				担当者	学芸係	
				連絡先	027-373-7721	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 - 第3項 文化振興費 - 第9目 文学館費				説明書ページ	84
事業期間	H8年 ~ 年	根拠法令等	博物館法、土屋文明記念文学館の設置及び管理に関する条例			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	12,277		2,125		10,152	
(前年度)	12,917		2,525		10,392	
(前々年度)	13,279		2,295		10,984	
決算額						
(前年度)	9,904		1,388		8,516	
(前々年度)	12,384		2,479		9,905	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
本県ゆかりの文学者の資料を中心に紹介する常設展示と、幅広いニーズに応える年4回の企画展を開催し、文学に関する県民の理解を深める。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費 (節) の内訳		
○常設展示 1,191千円 文化勲章を受章した日本を代表する歌人である土屋文明の生涯と業績を紹介。また、万葉集から現代短歌に至るまでの写本や色紙、短冊などを展示。				7 報償費	910	
				8 旅費	464	
				10 需用費	1,098	
				11 役務費	1,337	
				12 委託料	7,270	
				13 使賃料	1,198	
○企画展示 11,086千円 ・「文学館の怪談」(4/17~6/13) ・「宮沢賢治-みんなのほんとうのさいわいをさがしに-」(7/10~9/20) ・「わらう!太宰治」(10/9~12/19) ・「写真で見る近代詩 -没後20年伊藤信吉写真展-」(R4/1/15~3/13)						

第3項 文化振興費 - 第10目 世界遺産センター費 / 第4項 文化財保護費 - 第2目 文化財保護費

年度	3	事業名 (事項)	世界遺産センター運営 普及啓発	担当部課	世界遺産センター	
				担当者	普及調査係	
				連絡先	0274-67-7821	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 - 第3項 文化振興費 - 第10目 世界遺産センター費				説明書ページ	84
事業期間	R2年～		根拠法令等	群馬県立世界遺産センターの設置及び管理に関する条例等		
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	42,098		29		42,069	
(前年度)	52,098	11,908	246		39,944	
(前々年度)						
決算額						
(前年度)	41,148	10,074	24		31,050	
(前々年度)						
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
群馬県立世界遺産センター(愛称:「世界を変える生糸(いと)の力」研究所、略称:セカイト)を運営し、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の価値や魅力を分かりやすく紹介するとともに、世界遺産や日本遺産、ぐんま絹遺産を総合的に情報発信する。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画(具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○センター管理運営 34,683千円				1 報酬	10,002	
○普及活動 3,929千円				3 手当等	1,667	
各種広報媒体や世界遺産センターの更新型展示等を活用し、世界遺産やぐんま絹遺産等の魅力を普及・啓発する。				4 共済費	1,642	
○学校教育連携推進 1,499千円				7 報償費	184	
県民団体と連携した学校キャラバン事業等を実施し、子どもたちが世界遺産や絹文化に触れる機会を設ける。				8 旅費	3,293	
○調査研究 1,987千円				10 需用費	11,661	
世界遺産等の未だ解明されていない事項に関する各種調査研究を実施する。				11 役務費	1,427	
				12 委託料	7,178	
				13 使賃料	5,018	
				18 負担金	26	

年度	3	事業名 (事項)	文化財保存管理指導	担当部課	地域創生部 文化財保護課	
				担当者	文化財活用係	
				連絡先	027-226-4684	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 - 第4項 文化財保護費 - 第2目 文化財保護費				説明書ページ	85
事業期間	年～年	根拠法令等	文化財保護法、群馬県文化財保護条例			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	58,867	5,664			53,203	
(前年度)	41,680	12,066			29,614	
(前々年度)	38,441	10,612			27,829	
決算額						
(前年度)	41,680	12,410			29,270	
(前々年度)	38,348	14,264			24,084	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
国・県指定文化財を良好な状態で後世に伝え、より良い保存・活用を推進するため、関連事業に補助金を交付するとともに、指定文化財の現状を把握する調査事業を実施する。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画(具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○文化財保存事業費補助 25件 51,269千円				7 報償費	1,676	
県指定文化財保存活用9件、埋蔵文化財発掘調査等9件、防災設備保守点検7件に対して補助。				8 旅費	796	
○特別天然記念物カモシカ食害対策調査 5,255千円				10 需用費	195	
特別調査(越後・日光・三国山系、5県共同事業)及び通常調査(関東山地)を実施し、保存管理のための生態状況を把握。				11 役務費	121	
○指定文化財管理(文化財パトロール) 2,046千円				18 補助金等	56,079	
国・県指定文化財(542件)の現状把握のため、文化財保護指導委員に依頼して指定文化財のパトロールを実施。						
				ほか		

第4項 文化財保護費 — 第2目 文化財保護費

年度	3	事業名 (事項)	「偲ぶ毛の国」群馬の魅力発掘・発信 (文化財保存事業費補助特別枠)	担当部課	地域創生部 文化財保護課	
				担当者	文化財活用係	
				連絡先	027-226-4684	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 — 第4項 文化財保護費 — 第2目 文化財保護費				説明書ページ	86
事業期間	H24年～ 年		根拠法令等 文化財保護法、群馬県文化財保護条例			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	30,978				30,978	
(前年度)	40,306				40,306	
(前々年度)	62,831				62,831	
決算額						
(前年度)	40,306				40,306	
(前々年度)	46,937				46,937	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
群馬の歴史や文化の特質を表し、全国に誇りうる県内の国指定文化財の保存や活用のための整備に対し補助金を交付する。補助事業によって文化財の価値を磨き上げ、群馬の魅力として広く発信する。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○古代の「大国」上野国 1件 2,890千円 歴史の道中山道碓氷峠越実施設計・報告書作成(安中市)				18 補助金	30,978	
○近代産業を支えた群馬の絹産業遺産群 1件 1,791千円 史跡東谷風穴蚕種貯蔵所跡総合活用整備(中之条町)						
○群馬の文化景観と自然環境 2件 1,658千円 特別天然記念物浅間山溶岩樹型緊急調査(嬭恋村)ほか						
○上州の建築文化財 8件 22,003千円 重要文化財榛名神社解体修理(高崎市)、重要文化財東照宮(本殿・唐門・拝殿)保存修理(太田市)、桐生新町重伝建地区保存修理(桐生市)ほか						
ほか						

年度	3	事業名 (事項)	「偲ぶ毛の国」群馬の魅力発掘・発信 (文化財保存事業費補助特別枠除く)	担当部課	地域創生部 文化財保護課	
				担当者	文化財活用係	
				連絡先	027-226-4684	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 — 第4項 文化財保護費 — 第2目 文化財保護費				説明書ページ	86
事業期間	年～年		根拠法令等			
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	24,998	4,124	15		20,859	
(前年度)	31,132	9,015	14		22,103	
(前々年度)	60,793	24,352	15,009		21,432	
決算額						
(前年度)	31,132	9,015	14		22,103	
(前々年度)	54,239	21,699	14,013		18,527	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
史跡の上野国分寺跡・観音山古墳の保存と活用を推進し、県民の誇り醸成と観光県ぐんまの推進につなげていく。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費(節)の内訳		
○ぐんまの寺社魅力発掘・発信 8,262千円 R元～2年度に調査した県内寺社の歴史的建造物379件について、調査報告書を作成。				1 報酬	3,471	
○上野国分寺跡保護管理運営 10,215千円 ・指定地の維持管理とガイダンス施設に解説員を配置し、郷土学習・情報発信を推進。 ・H24年度からの発掘調査成果をもとに、ガイダンスの展示内容を更新し情報発信を推進。				3 手当等	738	
○観音山古墳保護管理運営 6,521千円 ・指定地の維持管理を行うとともに、地元保存会に管理・解説等を委託し、見学者の利便性を高め、郷土学習・情報発信を推進。 ・見学者用のトイレ改修及び(県)前橋長瀬線からの案内標識設置工事を実施。				4 共済費	730	
				7 報償費	99	
				8 旅費	427	
				10 需用費	1,393	
				11 役務費	98	
				12 委託料	15,231	
				13 使賃料	680	
				14 工事費	2,131	

第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費

年度	3	事業名 (事項)	生涯スポーツ振興	担当部課	地域創生部 スポーツ振興課	
				担当者	スポーツ振興係、アウトドアスポーツ係	
				連絡先	027-226-2081	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 - 第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費				説明書ページ	86
事業期間	年 ~ 年		根拠法令等	スポーツ基本法		
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	11,589	1,026	500		10,063	
(前年度)	17,619	7,934	500		9,185	
(前々年度)	43,511	20,837	3,037	12,000	7,637	
決算額						
(前年度)	16,485	7,442	30		9,013	
(前々年度)	39,186	19,012	3,040	12,000	5,134	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
<p>○県民の生涯スポーツ活動の促進に資するため、様々なスポーツの機会を提供する総合型地域スポーツクラブの支援を行うほか、生涯スポーツの振興に功績のあった功労者と団体を表彰する。</p> <p>○生涯にわたって楽しめるアウトドアスポーツの振興と、本県の自然環境を活かしたぐんま県境稜線トレイルの活用を促進する。</p>				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をやるのか?)				事業費(節)の内訳		
○生涯スポーツ功労者表彰等				1,034千円	7 報償費	100
○地域スポーツ振興				553千円	8 旅費	670
・総合型地域スポーツクラブの設立運営支援等					10 需用費	1,605
○アウトドアスポーツ推進					11 役務費	37
・ぐんま県境稜線トレイル活用推進				7,949千円	12 委託料	2,800
・登山道や避難小屋等の維持管理、安全確認調査、野反湖における周辺観光や安全登山情報の提供等					13 使賃料	150
・アウトドアスポーツの情報発信				2,053千円	18 負担金	6,227

年度	3	事業名 (事項)	スポーツイベント開催	担当部課	地域創生部 スポーツ振興課	
				担当者	競技力向上係、スポーツ振興係、アウトドアスポーツ係	
				連絡先	027-226-2081	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 - 第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費				説明書ページ	86
事業期間	年 ~ 年		根拠法令等	スポーツ基本法		
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源	
当初予算額	46,771				46,771	
(前年度)	54,290	71			54,219	
(前々年度)	154,616	71	3		154,542	
決算額						
(前年度)	106,698		7,000		99,698	
(前々年度)	120,709	71	80		120,558	
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
<p>○県民のスポーツ活動の活性化や、本県のイメージアップを図るため、ぐんまマラソン等の各種スポーツイベントを開催する。</p> <p>○オリンピックやパラリンピックを契機とした地域活性化を図るため、参加国と様々な交流を行うホストタウン登録市町村へ事業補助を行う。</p>				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をやるのか?)				事業費(節)の内訳		
○本県開催の関東大会等開催費補助・国際大会派遣費補助等				1,207千円	7 報償費	10
○第58回群馬県民スポーツ大会開催				950千円	8 旅費	172
○ニューイヤーズ駅伝				8,139千円	10 需用費	2,177
○スポーツイベント誘致				316千円	11 役務費	112
○ぐんまマラソン (R3.11.3開催予定)				34,159千円	12 委託料	1,523
・種目 フルマラソン(42.195km)、10kmマラソン、リバーサイドジョギング(約4km)					13 使賃料	140
・定員 合計 15,000人 (うちフルマラソン 5,000人)					18 負担金等	42,637
○オリンピック・パラリンピック等推進				2,000千円		
ホストタウン登録市町村に対する事業費の補助						

第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費

年度	3	事業名 (事項)	プロスポーツ支援			担当部課	地域創生部 スポーツ振興課	
						担当者	スポーツ振興係	
						連絡先	027-226-2081	
会計名	一般会計							
予算科目	第4款 地域創生費 - 第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費						説明書ページ	87
事業期間	年 ~ 年		根拠法令等					
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源			
当初予算額	3,798	1,125			2,673			
(前年度)	2,331	1,125			1,206			
(前々年度)	2,370	1,125			1,245			
決算額								
(前年度)	2,331	1,125			1,206			
(前々年度)	2,240	1,119			1,121			
事業目的 (県民にとってのメリットは?)						新・総合計画(基本計画)との関連		
○県内のプロスポーツチームと連携し、スポーツの成長産業化や、プロスポーツを活用した地域活性化を図る。 ○パブリックビューイングや紹介動画作成、スポーツ教室の実施により、プロスポーツチームの活動を支援することにより、本県のスポーツ振興に資する。						VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)						事業費 (節) の内訳		
○プロスポーツによる地域活性化推進 1,500千円 ・県内プロスポーツチームと連携し、県庁32階「NETSUGEN」を活用し、スポーツの成長産業化、地域活性化のアイデアを具現化。 ・県庁32階やGメッセを活用し、県内プロスポーツやオリンピックのパブリックビューイングを実施。また動画・放送スタジオ「tsulunos」を活用したプロスポーツ動画を配信。						8 旅費	282	
						10 需用費	364	
						12 委託料	2,250	
						13 使賃料	901	
						18 負担金	1	
○プロスポーツ感動体験プログラム(委託事業) 2,298千円 小・中学校、スポーツ少年団等を対象に、プロスポーツチームに所属する選手やコーチ等を講師として派遣し、スポーツ教室を実施。 ・ササガツ群馬、群馬ダイアモンド、パガサ、群馬クレインサンダーズ 各5回								

年度	3	事業名 (事項)	競技力向上			担当部課	地域創生部 スポーツ振興課	
						担当者	競技力向上係	
						連絡先	027-226-2082	
会計名	一般会計							
予算科目	第4款 地域創生費 - 第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費						説明書ページ	87
事業期間	年 ~ 年		根拠法令等	スポーツ基本法				
	事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源			
当初予算額	209,492	2,310	63,100		144,082			
(前年度)	209,458	2,310	203,100		4,048			
(前々年度)	209,078		8,000		201,078			
決算額								
(前年度)	139,448		137,990		1,458			
(前々年度)	198,023		6,000		192,023			
事業目的 (県民にとってのメリットは?)						新・総合計画(基本計画)との関連		
「スポーツ県群馬」を目指して、全国や世界で活躍する本県選手の発掘・育成を目標として、(公財)群馬県スポーツ協会が実施する競技力向上対策事業及び各競技団体や学校体育団体が実施する選手強化活動に対して補助を行う。						VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)						事業費 (節) の内訳		
○競技力向上対策 208,000千円 ・団体対策推進 (競技団体、高体連、中体連) ・ジュニア選手の発掘と育成 (わくわく運動プロジェクトを含む) ・成年選手の強化 ・指導者の養成・資質向上 ・その他 (スポーツ医科学推進、諸会議等)						8 旅費	23	
						10 需用費	1,388	
						11 役務費	67	
						12 委託料	5,000	
						18 補助金等	203,014	
○群馬県スポーツ顕彰等推進 1,217千円 ○トップアスリート就職支援 275千円 ・競技力向上や後進育成のため、本県出身選手の県内就職を支援する。								

第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費・第3目 スポーツ施設費

年度	3	事業名 (事項)	国民体育大会	担当部課	地域創生部 スポーツ振興課	
				担当者	競技力向上係、総務企画係、競技運営係	
				連絡先	027-226-2082	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 - 第5項 スポーツ振興費 - 第2目 スポーツ振興費				説明書ページ	87
事業期間	年 ~ 年		根拠法令等	スポーツ基本法		
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額		601,069		50,000		551,069
(前年度)		611,910				611,910
(前々年度)		81,975				81,975
決算額						
(前年度)		518,994				518,994
(前々年度)		54,910				54,910
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
○元気な群馬を創り出す原動力として、本県の代表選手が国民体育大会で活躍することを期待して、大会派遣に要する経費等を補助する。 ○また、R11年に本県開催予定の国民スポーツ大会に向け、開催準備を進めるとともに、財政負担の平準化のため、基金の積立てを行う。				VI 官民共創コミュニティの育成		
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費 (節) の内訳		
○国民体育大会派遣費補助 57,859千円 ・国民体育大会本大会に出場する選手団の派遣費の補助				7	報償費	100
○国体ユニフォーム購入補助 4,439千円				8	旅費	1,461
○国体関東ブロック大会派遣費補助 29,933千円 ・国体関東ブロック大会に出場する選手団の派遣費の補助				18	補助金等	99,508
○第83回国民スポーツ大会開催準備 4,600千円 ・群馬県準備委員会の運営等				24	積立金	500,000
○第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会開催基金 500,000千円 ほか						

年度	3	事業名 (事項)	スポーツ施設管理・整備	担当部課	地域創生部 スポーツ振興課	
				担当者	企画調整係	
				連絡先	027-226-2079	
会計名	一般会計					
予算科目	第4款 地域創生費 - 第5項 スポーツ振興費 - 第3目 スポーツ施設費				説明書ページ	87
事業期間	年 ~ 年		根拠法令等	スポーツ基本法		
		事業費	国庫支出金	その他特定財源	県債	一般財源
当初予算額		421,136		24,759	7,000	389,377
(前年度)		628,617		103,009	135,000	390,608
(前々年度)		702,485		62,635	230,000	409,850
決算額						
(前年度)		633,844	836	102,092	127,000	403,916
(前々年度)		731,965	68,800	42,714	58,000	562,451
事業目的 (県民にとってのメリットは?)				新・総合計画(基本計画)との関連		
○県民の体力の増進、競技力向上及びスポーツの普及・振興の基盤となるスポーツ施設を、適正に管理・運営する。 ○「群馬県スポーツ施設の設置及び管理に関する基本計画」で位置付けた競技別拠点スポーツ施設の計画的な整備を進める。						
事業計画 (具体的に何をするのか?)				事業費 (節) の内訳		
○各施設の管理運営を指定管理者により実施				11	役務費	2
・ALSOKぐんま総合スポーツセンター：(公財)群馬県スポーツ協会 242,868千円				12	委託料	384,718
・総合スポーツセンター伊香保リンク：(公財)群馬県スポーツ協会 150,868千円				13	使賃料	12,420
・ライフル射撃場：群馬県ライフル射撃協会 3,502千円				14	工事費	22,035
○施設整備等				17	備品費	1,861
・総合スポーツセンター案内掲示板更新 20,029千円				18	負担金	100
・伊香保リンクフォークリフト整備 1,861千円						
・その他施設修繕工事等 2,008千円						